

第30回・四四会

2012年12月9日

場所: 大麻生ゴルフ場(埼玉県熊谷市)

枠	馬	馬名	騎手	H	前回	寸評	組	車	時間	
1	1	ピッタシカイケイ	青木利明	19	45	52	「45-46」でパープレイ。最近の調子からいけば問題のない数字だ。頼むよ今回は。今度こそ、今度こそ優勝できるでしょうね。いつやるの？。いまでしょう。	2	B	7:55
	2	エイガダイスキ	中川達也	11	43	45	「41-42」でパープレイ。ここ数試合、調子が良く上位入賞が続いたせいでハンデがチビリちビリと減ってきた。きつい数字に見えるが心の余裕は十分なので行ける。	2	B	7:50
2	3	ソウマズドンダケ	野本 徹	5	40	39	「38-39」でパープレイ。前回もトップハンデを諸共せず左記の数字で回ってパープレイ。7度目の優勝を搔っさらった。「37」なら「40」で大丈夫。行ける気がする。	1	B	7:45
	4	クタサンスチール	北村英季	9	42	43	「40-41」でパープレイ。アイアンを新しく(中古)したら飛ばなくなった。何で？。シャフトがスチールだもんな。でもゴルフは飛距離じゃないんだぞ。方向性だぞ。	3	A	7:45
3	5	ジーティーエイチ	萩原正隆	10	42	45	「41-41」でパープレイ。前回はドラコンもニアピンも立てたフラッグを後続組にことごとく書き換えられた。今回は楽々ゲットの位置に飛ばして総取りを狙ってやるぞ。	1	C	7:45
	6	アゲルアメショウ	町田 聡	14	53	44	「43-43」でパープレイ。前回の後半のプレイが再現できればパープレイに近づく。アプローチではセット時にインパクトの形を作っちゃうんだ。そして上げて下すだけ。	3	C	7:55
4	7	ジッカフラワー	大隅高弘	15	54	51	「43-44」でパープレイ。アプローチはウェッジのフェース面の使い方がポイント。フェースの角度を信じてボールの下へ入れてやる。上から入れられれば球は止まる。	1	C	8:05
	8	シングルノッペ	大野寿一	36	61	56	「54-54」でパープレイ。前回は腰痛で直前出走回避。もう腰は痛みもなくクラブも目一杯振れる。ブ～ン！ブ～ン！振れば心に泉湧く、ハッハッハッハ～！	3	A	7:50
5	9	ダイイチタマガケ	永松晃三	10	47	47	「41-41」でパープレイ。前回、スタートホールでドラコンをゲットした直後のチョコロは忘れられない。3歩前に進んだだけのあのチョコロはギネスに申請できるほどだよ。	3	直	7:45
	10	ニイヤンファイト	吉田晴彦	12	45	47	「42-42」でパープレイ。2大会ぶりの出走である。ゲームは久しぶりのようだが蓄積したノーハウは消えようはずがない。2ホールも回れば本気モードに突入だ。	2	直	8:00
6	11	トモビキコイコイ	中西忠夫	24	50	52	「48-48」でパープレイ。阿弥陀如来(あみだによらい)は、空間と時間の制約を受けない仏。もちろんハンデの制約も受けない。自由に打って走って大いに楽しむ。	1	A	8:15
	12	クマチャンゴロゴロ	熊井勇治	26	56	52	「49-49」でパープレイ。前回は腰痛で出走を取り止めた。スライサーは腰痛にならないと聞かすが、なったんだからしょうがない。今回はフックで攻めますか。	2	B	8:00

きりとり

第30回・四四会ゴルフコンペ枠連投票券

名前:

- _____ □ - _____ □

- _____ □ - _____ □

- _____ □ - _____ □

枠番「7」以上の記入は無効。払い戻しはございませんのでご注意ください！

合計 _____ □ @500円 _____ 円